

技術・家庭科(技術分野3年生) 学習案内

◎中学校の技術・家庭(技術分野)では…

実践的・体験的な学習活動を通して、ものづくりやエネルギー利用及びコンピュータ活用等に関する基礎的な知識と技能を習得するとともに、技術が果たす役割について理解を深め、それらを適切に活用する能力を育てる。

(指導要領より引用)

◎そして中学3年生の技術・家庭(技術分野)では主に次のような学習を行なう予定です。

<1>情報に関する技術

(1) プログラムによる計測・制御

- ・生活の中にある計測・制御を知る。
- ・計測・制御のしくみ
- ・情報処理の手順とプログラム

(2) 双方向性のあるコンテンツ

- ・身近な生活から問題の発見
- ・全体の構想
- ・制作工程表をもとにプログラミング

評価の観点

この3つの観点を
評価していきます



主体的に学習に取り組む態度

→自らの学習を調整しながら学ぼうとしているか

知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりする粘り強さと自らの学習を調整しようとしているか。

・技術を工夫し創造しようとする態度 ・粘り強い取り組み



知識・技能

→何を理解しているか、何ができているか

基本的な技術やその技術に関する科学的な原理・法則とともに技術と生活や社会、環境との関りを理解しているか。

- ・仕組みの理解
- ・技能の習得
- ・生活等の場面でも活用できる技術の概念の理解

思考力・判断力・表現

→理解していること・できることをどう使っているか

各教科等の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な力が身についているか。

・技術を用いて生活や社会における問題を解決するための力

★評価の方法

技術・家庭(技術分野)では3つの観点を、主に次のような方法で見していきます。

1 授業中の活動の評価

◇実践的・体験的な活動を積極的に行っているか。興味・関心をもって意欲的に学習に取り組んでいるかを評価していきます。

・態度や取り組み姿勢、発言内容等から ・自己評価や相互評価等から

◇実習や製作した作品から、作成に関係する技能や創意工夫を評価していきます。

2 学習の成果物及び提出物

◇授業で記録した「学習の記録」用紙から、その時間ごとの学習状況や関心・意欲を確認していきます。

◇レポートやノート等を提出してもらい、学習の成果と個人の考えを確認していきます。

3 各種テストによる評価

◇定期テスト等の結果から学習の到達状況を評価していきます。